

【休診のご案内】

ひだクリニック：土曜・祝日 休診

ひだクリニックセントラルパーク：4月10日まで休診いたします。

急に具合が悪くなった場合は、主治医がいなくても応急対応をいたしますのでご相談ください。また自立支援は登録医療機関のみご使用になれます。

※ ひだクリニックセントラルパークは、ひだクリニックに場所を移して診療を行っています。詳しいことはスタッフにお尋ねください。

【ご案内】

★家族講座は、ひだクリニック研修ホールで行います。

★今月の家族 SST はお休みです。

2月21日(日)10時～12時 ふあみーテーブル基礎講座

「薬について」薬剤師

2月21日(日)14時～16時 サイコドラマ

2月28日(日)10時～12時 家族シンポジウム

今回は初の試みです。ご家族のこれまでのご苦労や現状、想いなどをお話ししていただきます。

3月 3日(日)18時～20時 クローバーファミリー

ご家族のための講座です。家族 SST などをつっちーの名で親しまれている認定講師の土屋先生が行っています。ご予約は不要です。

3月 6日(日)10時～12時 「るえか式家族当事者研究」



3月13日(日)10時～12時 わいわい講座

「知っておきたい認知症の基礎知識」

【編集後記】

ひだクリニックが開院して今年で10年になります。クリニックとしても、精神科医療を取り巻く環境も大きく変化してきたと感じます。その中でフットサルのワールドカップの開幕、そして、この春診療報酬改定もあり、ものすごい速さで変化しているのを実感します(み)



ひだクリニックセントラルパーク 4月11日スタート!

お待たせしました。しばらく休診をしておりました、ひだクリニックセントラルパークでの診療が4月11日より、再開することが決まりました。みなさまには、大変ご迷惑をおかけいたしました。

初代、故細谷誠院長に引き続き、宗岡克政先生が院長に就任されます。当面は、月、火、木、金の4日間の診療となります。

3月11日より、セントラルパークにて診療を受けられておりました患者様、宗岡先生にご通院されていた患者様を中心には、このままひだクリニックでの診療を続けられるか、セントラルパークに戻られるかなど、お伺いし、ご予約をお取りしていく予定です。もちろん、ゆっくり考えてからのご変更も可能です。

できるだけ、混乱のないように配慮いたしたいと思いますが、自立支援の変更などご迷惑をおかけいたします。

また、デイケアぶーけもセントラルパークにて実施いたします。

詳しいことは、スタッフにお尋ねください。

ストレスマネジメントの認知行動 オリエンテーションのご案内

お待たせしました。日曜日実施のストレスマネジメントの認知行動療法、第13クールがスタートします。

うつ病、不安障害の方を中心とした、考え方を楽にする方法、認知行動療法と一緒に学んでみませんか？

お薬と併用することで効果が上がり、再発予防にも役立ちます。10人前後のグループ形式でご自身の考え方の癖をしつたり、つらい考え方を変えていく方法を半年かけて身に付けていきます。

この講座にご参加いただくには、3月13日、3月27日実施のいずれかのオリエンテーションへのご参加が必要になります。詳しいことは、別紙案内をご覧ください。

また、パニック障害、強迫性障害については、別に講座を設けております。どちらに該当するのかわからないなど、詳しいことは、お気軽に担当者にお尋ねください。



肥田先生のメデイカルコラム Vol.62



～ ゼプリオンを安全に使うために～

統合失調症再発予防のために抗精神病薬の継続した服薬アドヒアランスが重要であることはいうまでもありません。複数回エピソードのある患者さんが治療をやめた場合、1年以内の再発率は74%といわれており、初発の統合失調症患者さんで2年以内に約53%が、5年以内に約82%が再発するともいわれています。断薬だけが再発の原因ではありませんが、その他の要素がありますが、実臨床では、服薬自己中断や副作用の忌避などによる服薬アドヒアランスの低下による再発事例は多いのです。高々、数日間程度の服薬アドヒアランスの低下により、一部の患者では入院に繋がるリスクや症状増悪の可能性も指摘されています。その点、注射製剤では服薬アドヒアランスは完全に保たれるため、高い再発予防効果が期待できる剤型と考えられます。最近の研究によれば注射製剤は、再発予防に関して経口の抗精神病薬よりも必ずしも再発予防効果があるとはされない報告もあります。しかし、実臨床を反映するような報告では注射製剤の統合失調症における再発予防効果は経口剤と比べて優れていることが示されてもいます。そのような注射製剤の有用性を考えた時に、

安全に長く継続できる事はとても重要なのです。



第1回ソーシャルフットボール大会

World championship for people with Mental Health Problems
を応援しよう！！

先月号でもお伝えしました、第1回ソーシャルフットボール国際大会が
いよいよ開催されます。そして、朝日新聞2月12日全国版スポーツ欄に
も紹介されました。

新聞は、身体や知的などの他の障害者スポーツから取り残された「精神障
害者」は、パラリンピックへの出場権もない3年前に立ち上げたNPO法
人「日本ソーシャルフットボール協会(JSFA)」が大会を実現させた。日
本が始めた取り組みが世界を変える一歩になる。と、締めくくっています
参加国は、日本、イタリア、ペルーの3か国です。

そして、当院のエスパシオのメンバーも日本代表として強化合宿や記者
会見など忙しい日々を送っています。この栄えある第1回からエスパシ
オメンバーが参加していることも誇らしく、うれしい限りです。

大会は、大阪、堺市で
H28年2月26日(金)~28日(日)までです。
組み合わせなど詳しいことは
日本ソーシャルフットボール
協会のホームページに掲載されます。
<http://jsfa-official.jp/international.html>



宙麦会 & MARS スタッフのバトンリレーのページです。
今月は、テララの小澤さんです

こんにちは。前回ひだクリニック デイケアるえかの池田さんからバトン
を頂きました。就労継続支援B型事業所 TERRA で支援員をしている小沢
です。実はこちらから挨拶をさせて頂くのは2回目になりまして、デイケ
アるえかから一昨年開所した TERRA へ移動しています。TERRA では、新
松戸ステーションホテル 1階にあるレストラン テララ、お好み焼屋の
焼麦太郎、事務所に Tutto(トゥット)という名前を付けてそれぞれの場所
で利用者の方々が作業を行っています。事務所のトゥットはイタリア語
で「全ての」という意味があり、全ての人が就労という名のチケットを掴
めるようにとの意味をこめています。利用者の方々はここからレストラ
ンや焼麦太郎など、一般の方がお客様として来店する、より実践に近い環
境で働き、その分の対価を得る経験を身に付けていきます。さらに、ひだ
クリニックの方々にご協力いただき心理教育や、衛生講座などを開いて
病気や薬、自分たちの行う作業についての勉強も並行して行っています。
このような作業や経験などを通してたくさんの利用者の方々が働くため
練習・訓練を行っています。

また、TERRA では以前そらむぎでもバトンが回っていた焼麦太郎で焼き
師の資格を持つ木村さん、レストランのシェフは元シェラトンホテルに
いらっしゃった川上さん、プロが作る本格的な料理やお弁当もとても
おいしくいただけます。働く事に興味がある方も、
食べることに興味がある方もぜひぜひおこしください。次回のバトンはそんな TERRA のピアサポーター
湯浅さんへお願いします。

